

平成 年 月 日

宮古市長 様

〇〇〇防災会  
会長 〇〇〇〇

〇〇〇防災会の結成について  
このことについて、平成 年 月 日付けにて〇〇〇地区で〇〇〇防災会  
を結成いたしましたので規約を添えて報告いたします。

# 〇〇〇防災会規約

# 〇 〇 〇 防 災 会 規 約

(名称)

第1条 この会は、〇〇〇防災会（以下「本会」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本会の事務所は、会長宅に置く。

(目的)

第3条 本会は、住民の隣保共同の精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震その他の災害（以下「地震等」という。）による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 防災に関する知識の普及に関すること。
- (2) 地震等に対する災害予防に関すること。
- (3) 地震等の発生時における情報の収集伝達、初期消火、救出救護、避難誘導等応急対策に関すること。
- (4) 防災訓練の実施に関すること。
- (5) 防災資器材等の備蓄に関すること。
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事項。

(会員)

第5条 本会は、〇〇〇地区にある世帯をもって構成する。

(役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 若干名
- (4) 監査役 2名

2 役員は、会員の互選による。

3 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員の仕事)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括し、地震等の発生時における応急活動に指揮命令を行う。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を行う。

3 幹事は、幹事会の構成員となり、会務の運営にあたる。

4 監査役は、会計を監視する。

(会議)

第8条 本会に、総会及び幹事会を置く。

(総会)

第9条 総会は出席会員をもって開催する。

2 総会は、毎年1回開催する。ただし、特に必要がある場合は臨時に開催することができる。

3 総会は、会長が招集する。

4 総会は、次の事項を審議する。

(1) 規約の改正に関すること。

(2) 防災計画の作成及び改正に関すること。

(3) 事業計画に関すること。

(4) 予算及び決算に関すること。

(5) その他、特に必要と認めること。

(6) 議案の決議を要するものは、出席会員の過半数をもって議決する。

5 総会は、その付議事項の一部を幹事会に委任することができる。

(幹事会)

第10条 幹事会は、会長、副会長及び幹事によって構成する。

2 幹事会は、次の事項を審議し実施する。

(1) 総会に提出すべき事項。

(2) 総会により委任されたこと。

(3) その他、幹事会が特に必要と認めること。

(防災計画)

第11条 本会は、地震等による被害防止及び軽減を図るため、防災計画を作成する。

2 防災計画は、次の事項について定める。

(1) 地震等の発生時における防災組織の編成及び任務分担に関すること。

(2) 防災組織の普及に関すること。

(3) 防災訓練の実施に関すること。

(4) 地震等の発生時における情報の収集伝達、出火防止、初期消火、救出救護及び避難誘導に関すること。

(5) その他必要事項。

(経費)

第12条 本会の運営に要する経費は、会費その他の収入をもってこれにあてる。

(事業年度)

第13条 事業年度は、毎年1月1日から、12月31日までとする。

(会計監査)

第14条 会計監査は、毎年1回監査役が行う。ただし、必要がある場合は、臨時にこれを行うことができる。

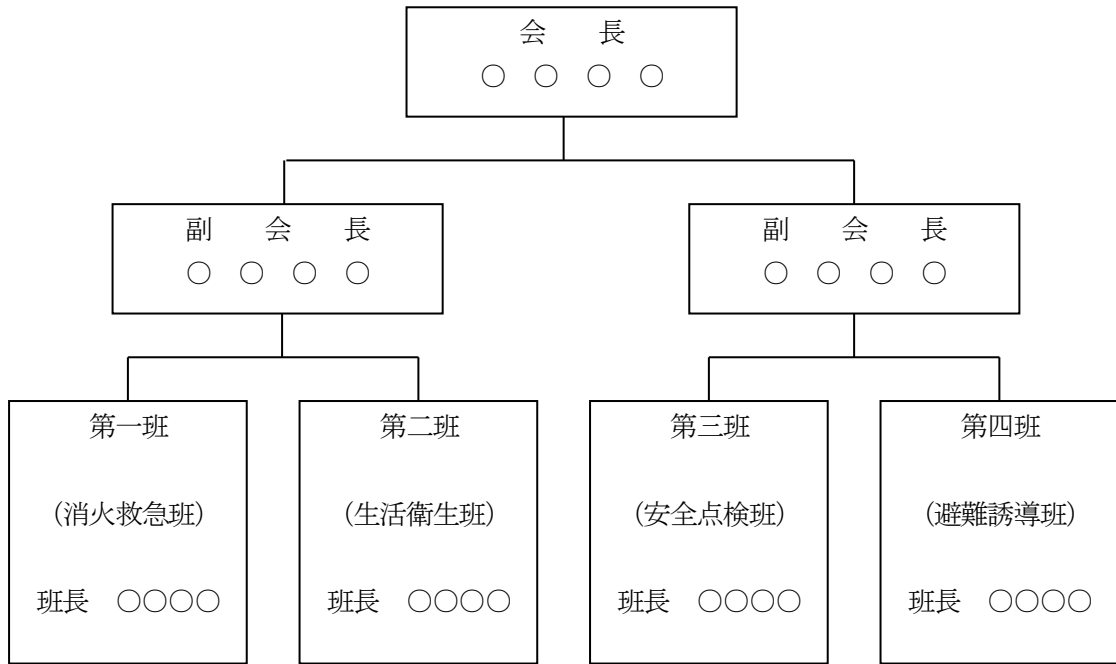
2 監査役は、会計監査の結果を総会に報告しなければならない。

付 則

この規約は、平成 年 月 日から実施する。

# 〇〇〇防災会組織編成と会員名簿

平成 年 月 日結成



## 〇〇〇防災会役員構成

会 長	〇〇〇〇	
副 会 長	〇〇〇〇 〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇〇
幹 事	〇〇〇〇 〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇〇
監 査 役	〇〇〇〇	〇〇〇〇

# 〇〇〇防災会組織構成表と役割

